

馬尿酸測定試薬「ニプロ」/総馬尿酸測定試薬「ニプロ」

販売開始のお知らせ

ニプロ株式会社(本社:大阪府摂津市、代表取締役社長:佐野 嘉彦、以下「ニプロ」)は、馬尿酸測定試薬「ニプロ」/総馬尿酸測定試薬「ニプロ」(以下あわせて「本製品」)を7月31日付で販売開始しましたことを、お知らせいたします。

なお本製品は、ニプロが学校法人常翔学園 摂南大学(本部:大阪府寝屋川市、学長 荻田 喜代一、以下「摂南大学」)と共同開発した試薬です。

本製品は、トルエンの尿中有機溶剤代謝物である馬尿酸とキシレンの尿中有機溶剤代謝物であるメチル馬尿酸を算出するための研究用の液状試薬です。

塗料などに用いられるトルエンやキシレンなどの有機溶剤^{※1}は、神経障害などの中毒を引き起こす危険性があります。これら物質の大半は、体内で馬尿酸とメチル馬尿酸に代謝され尿中に放出されますが、その危険性から「有機溶剤業務に従事する労働者に対しては、6ヶ月以内ごとに1回定期的に健康診断を実施し、尿中の有機溶剤代謝物の量を検査しなければならない」^{※2}と、定期検査が法律で義務づけられています。

馬尿酸やメチル馬尿酸などの尿中代謝物は、主にHPLC法^{※3}やLC-MS法^{※4}によって測定されますが、検体の前処理が必要となるうえ一度に測定できる検体数が限られるため、多くの時間と労力を費やすこととなります。そこで、ニプロは摂南大学と共同で、汎用自動分析装置を用いた尿中代謝物測定を可能とする研究用の液状試薬を開発しました。本製品を用いることにより、短時間で同時に多くの検体を測定することが可能となり、研究現場における効率向上が期待できます。

○技術特許(総馬尿酸)

摂南大学 西矢教授/国立大学法人 信州大学(本部:長野県松本市、学長 中村 宗一郎) 野村准教授/
ニプロ株式会社

※1 有機溶剤…他の物質を溶かす性質をもった有機化合物の総称。

※2 有機溶剤…中毒予防規則「第六章 健康診断(第二十九条―第三十一条)」

※3 HPLC法…検体中から目的の物質を分離・検出する分析法

※4 LC-MS法…試料の成分を分離して質量分析を行う分析法

馬尿酸測定試薬「ニプロ」/総馬尿酸測定試薬「ニプロ」



販売名: 馬尿酸測定試薬「ニプロ」/

総馬尿酸測定試薬「ニプロ」

製造販売元: ニプロ株式会社

包装: 各 R1 試薬 20mL×1本・R2 試薬 9mL×1本

測定原理: 酵素法

分類: 研究用試薬

参考価格: 各 450,000 円(税別)

お問い合わせ先

報道機関の皆さま: 広報担当

TEL 06-6310-6910

その他の皆さま: 検査商品開発・技術営業部

TEL 06-6310-6596

※受付時間 9 時～17 時 45 分(土・日・祝日・当社休業日を除く)